

(別紙4(2))

事業所名 ピアッツァ桜台 グループホーム作成日: 平成 25 年 09 月 10 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	避難訓練を消防署の指導で、年2回実施しているが、夜間の非常災害の発生時は、電気が消えた真っ暗の中で、利用者9人を夜勤者一人で、安全な避難場所に避難させなければならないので、併設施設の職員の応援の確保と、地域住民の協力体制を構築していく。	夜間想定避難訓練に、地域住民が参加し、併設施設の職員の応援体制を実施し、利用者全員を、救出する時間を計り、目標タイムに達成するまで、何回も訓練を実施し、利用者の安全を守っていく。	12ヶ月
2		家族との相互協力体制を確立していく	家族アンケートの集計結果が素晴らしく、家族からの協力の申し出も多いので、家族と一緒にホームの行事等に、企画段階から参加してもらい、利用者、家族の楽しい思い出に繋げていく。	家族会を今以上の交流の場として捉え、家族同士で話し合える環境を整備し、家族の悩みや心配事を相談し合える関係を築き、利用者、ホームと、家族が、関係を強化し、信頼の輪が広がるように取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。